

事業所名

尼崎市立たじかの園

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念		「地域福祉の向上と増進に寄与する」日々の生活を安心して送ることができるよう利用者本位のサービスを提供することにより、地域福祉の推進に努め、地域社会に貢献します。「人が集い、笑顔あふれる法人を目指して」利用者の方々が喜びを感じるとともに、職員もやりがいを持って生き生きと働き、地域の方々との交流の機会を通して、親しまれる施設となるような法人運営を目指します。					
支援方針		「みんなちがって みんないい みんなでそだちあう」 <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりに応じた生活習慣を身につけ、すこやかにのびのび育つ 一人ひとりに応じた方法で自分の思いを伝え、豊かな人間関係を築く 一人ひとりの興味に応じた体験を通して、感性が育つ 一人ひとりが「できた!」「たのしい!」を感じ、自信が育つ 					
営業時間		8時	30分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり（園で契約したタクシーを利用）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが健やかな生活を送るために、毎日の健康状態の確認など身体の状態に配慮しながら、無理なく過ごせるように支援していきます。 登園を積み重ね、日中にしっかりと遊びや活動をすることで、生活リズムが安定するように保護者と一緒に考え取り組んでいきます。 身の回りのこと（食事、排泄、更衣等）を大人と一緒に取り組む中で、生活の流れに見通しを持ち、自分でできることが増えるように支援していきます。 併設の診療所で行うリハビリテーションで得た力を生活や集団の場で発揮できるように支援します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中でさまざまな動きや姿勢を経験し、動く楽しさに気づき、姿勢や動きがより広がっていくように支援します。 さまざまな感覚（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・固有受容覚・前庭覚など）を感じ、好きな感覚を知ったり、探索につながったりするよう支援します。 遊具や機器などを工夫しながら、家庭では体験できないようなダイナミックに体を動かす遊びを提供します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 大好きな保護者と一緒に遊ぶことで、安心して興味を持ったり、挑戦したりできるように支援します。 さまざまな遊びを繰り返し経験する中で、知っている物事や好きな遊びが増えるように支援します。 遊びの「はじまり」や「おわり」、「これからすること」がわかりやすいように環境や伝え方を工夫し、物事の流れやつながり（因果関係）に気づき、見通しを持つことや期待する気持ちにつながっていくように支援します。 毎日のあつまりの中での挨拶や呼名、友だちを数えること、活動の中で形や色、大きさに触れるなど、身近な物事の理解や概念の形成につながっていくように関わります。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの姿に合わせ、テンポや声のかけ方、マカトンサインやジェスチャー、視覚支援など、伝え方を工夫して関わります。 音声言語に限定されないお子さんからの発信を丁寧に確認して共感し、「伝わった」と感じられるようにわかりやすく反応を返していきます。 ピックマックススイッチやiPad、絵カードなどコミュニケーションを支援する道具や機器の工夫を行います。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と一緒にいろいろな遊びや活動を経験することを通して、遊びの楽しさを知り、より確かな親子関係（人間関係の基礎）を作っていきます。そこから同じ空間、同じ時を一緒に過ごす身近な大人や友だちとの関係へ広げていきます。 大人と一緒にルールのある遊びを体験して楽しく社会性を知ったり、お当番活動を通して役割を担う体験を重ねたりできるように支援します。 4、5歳児は年齢に応じた経験として、保護者と離れて職員と過ごす時間を作っていきます。 					
家族支援		個別懇談、進路懇談、クラス懇談、グループトーク、わくわく療育参観、ファミリー登園、保護者勉強会・ミニ講座、おたよりポスト、園だより「たじかのっこ」、家庭訪問、父母の会のサポート、0歳児のきょうだい託児（保育所入所まで）			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 進路先や並行通園先への引き継ぎや情報提供 アフターフォロー（移行後の訪問によるサポート）
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の保育所との交流。地域の高齢者やボランティアとの交流 医療機関や地域保健、他の児童発達支援事業所との情報共有や連携 ミーツザ福祉などの地域の福祉イベントへの参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 法人全体での職員研修や人事評価制度、メンター制度の導入 年間研修計画により全職員が全員及び個別に園内及び外部研修に参加 虐待防止委員会の定期開催。災害計画、安全計画、BCPIについては毎年確認、更新
主な行事等		始業式、春の遠足、眼科・歯科・耳鼻科健診、療育紹介事業説明会、グループハウス交流、秋の遠足、たじかのっこ交流会、クリスマス会、お別れ会、卒園式、終業式、季節の行事（こどもの日、七夕、敬老の日、ハロウィン、お正月遊び、豆まき、ひなまつり等）、野菜栽培、おもほり、お誕生日会等					